

— 手作りマスクを小学生に —

No.59
 2021.1.1 発行

新年あけましておめでとうございます。昨年から新型コロナウイルス感染症の影響により、さまざまな分野において我慢の一年となりました。今年も早く普段の生活を取り戻すことが出来るよう願うばかりです。昨年7月より、男鹿地区更生保護女性の会の皆さんが、市内小学生（約800人）へ寄贈するマスクを作成し、11月には全小学校へ届けられております。とてもあたたかく、ありがたいことだなあと感じております。早くコロナがおさまりますように…。



男鹿地区更生保護女性の会による手作りマスクの作成

主な内容

- ・ 新年のあいさつ 2
- ・ 社協事業等紹介 3
- ・ 事業お知らせ他 4
- ・ 特別・賛助会員紹介 5
- ・ 善意紹介、各種お知らせ等 6

編集発行

社会福祉法人 **男鹿市社会福祉協議会**

〒010-0511 秋田県男鹿市船川港船川字片田74番地
 電話 (0185) 23-2772 FAX (0185) 24-3301
 ホームページ URL <http://www.ogashakyo.com>

若美福祉拠点センター

〒010-0422 秋田県男鹿市角間崎字家ノ下54番地
 電話 (0185) 46-3939 FAX (0185) 46-3795

新年のご挨拶



社会福祉法人
男鹿市社会福祉協議会
会長 太田 春海

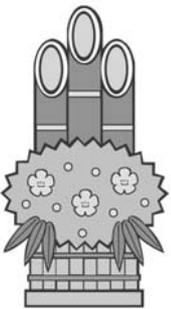
皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルスの流行により、仕事の仕方や事業の実施に大きな影響を受けることとなりました。当会で計画していた事業につきましても、大勢の方々が一堂に集うという、今までの形態では多くのリスクが伴うため、思うように進めることができない状況のまま検討を重ねることとなりました。また、今まで地域の方々の協力のもとで継続されてきた事業での繋がりを途絶えさせず、また、今までのではないか、と不安になりました。途絶えさせることの無いように新たな展

開が必要だと感じています。特に高齢者の方につきましては、家に籠ることによ、孤立してしまふことの無いように、声を掛け合う見守り活動の必要性を改めて感じています。

生活福祉資金に関しましても、コロナによる特例貸付だけで、例年を大きく上回る件数の申請となりました。相談に至らないまでも、コロナ禍というこれまでの生活では想像のつかない状況の中で、日々頑張っておられる方々が多くいると思われ、心を痛めております。

まだまだ、完全な収束が見えない中ではあります、今できることについて、私たち一人ひとりが取り組み、いつもの生活ができるように、地域の皆様とともに笑顔で乗り越えていきたいと思っております。この新しい年が、より良き年になることを心より祈念しまして年頭の挨拶とさせていただきます。



受賞おめでとうございます

新型コロナウイルス感染症の影響により、秋田県社会福祉大会は中止となりましたが、11月12日表彰伝達式が行われ次の方々が受賞されました。

秋田県知事表彰

【社会福祉功労】

◆民生委員・児童委員

- ・海野 和子
- ・夏井 眞智子
- ・夏井 由春
- ・相場 紘士
- ・佐藤 修二
- ・早川 瑠璃子
- ・佐藤 美香
- ・米谷 勲
- ・佐藤 勝美
- ・角崎 セル子
- ・三村 美保子

◆社会福祉施設の長及び従事者

- ・佐藤 のり子
- ・進藤 香代子
- ・鈴木 睦子
- ・芳賀 公子

◆社会福祉団体関係者

- ・夏井 八州夫
- ・守屋 周治郎
- ・山内 瑞枝
- ・渡部 景信

秋田県社会福祉協議会会長表彰

【永年勤続功労】

◆社会福祉協議会

- ・加藤 詩子
- ・佐藤 栄子

◆老人福祉施設関係

- ・笹渕 仁
- ・長谷部 ルミ子

コロナに負けるな！

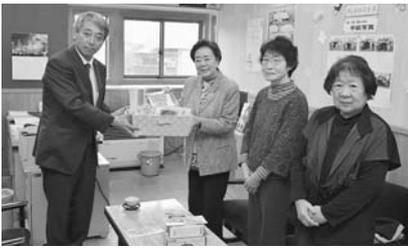
市内小学校へ手作りマスク寄贈 〜男鹿地区更生保護女性の会〜

男鹿地区更生保護女性の会(会長 吉田萬里子氏)の会員80人が、赤い羽根共同募金の助成金を活用し、男鹿市内の小学校児童へ手作りマスクを寄贈しました。

マスクの材料となる生地は、新品の浴衣や手ぬぐいなどを会員の皆様が持ち寄り、約800枚作成しております。耳ひもの調達には大変苦労されたようです。

吉田会長は、「これから寒くなるにつれ、新型コロナウイルス感染症の他、インフルエンザ予防にもつながってもらい、制限された活動の中で勉強やスポーツを大いに頑張ってもらいたいという会員一同の気持ちを込めて作りました」と話しておりました。

なお、11月中に、市内全小学校を訪れ手作りマスクが寄贈されております。



美里小学校



弘戸小学校

介護職員初任者研修

10月6日(火)に開講した「令和2年度介護職員初任者研修」が12月4日(金)に修了しました。約2カ月に及ぶ長い期間でしたが、今年度は4名の方々が修了されております。

修了された方々は研修で習得したことを職場での対応に役立ててくださっていることと思います。



子ども手話教室

男鹿手話サークルぶりっこ

11月4日(水) 船川第一小学校4年生と協本第一小学校4年生を対象に「男鹿手話サークルぶりっこ」(佐々木睦子代表)による「子ども手話教室」が開催されました。この事業は、赤い羽根共同募金の助成金を活用しております。ジェスチャーゲームを交えながら、聞こえない人の生活、コミュニケーション方法、挨拶などについて学びました。



新型コロナウイルスの3つの顔を知ろう！

赤十字健康生活支援講習会

11月10日(火)「新型コロナウイルスの3つの顔を知ろう！〜負のスパイラルを断ち切るために〜」をテーマに赤十字講習会を開催しました。

このウイルスが怖いのは、「3つの感染症」という顔があることです。第一の感染症は「病気」、第二の感染症は「不安」、第三の感染症は「差別」であり、この3つはつながっています。「病気」を防ぐには「手洗い・咳エチケット・人混みを避ける」「不安」を防ぐには「気づく力・聴く力・自分を支える力」が必要であり「差別」を防ぐには「コロナに対応している全ての方をねぎらい、敬意を払うこと」だとしています。また、改めて手洗いの仕方を参加者全員で実践し、新型コロナウイルスについての理解を深め、普段の生活や地域福祉活動の中で気をつけるポイントを学びました。日本赤十字社では、今回お話し頂いた新型コロナウイルスについてイラスト付きの冊子やアニメーション動画を作成しホームページでも公開しております。興味のある方は、是非ご覧ください。



職員による出前地域福祉講座

出前「地域福祉講座」とは、福祉に関する理解と関心を高めるため、また役立つ知識や技術を伝えるために社会福祉協議会職員が、地域へ出向いて講座を開催するものです。

地区社協、町内会、婦人会、老人クラブ等各種団体やグループ等を対象にしておりますのでご利用ください。

【会場等】市内の会場とします。会場の確保、参加者への周知、当日の司会進行は、お申込みされた団体で実施してください。

※メニュー、申込み方法など詳しくは、社会福祉協議会までお問い合わせください。

まぐろありがとうございます

めぐみ農園様より昨年に引き続き、梨をコンテナ6ケースいただきました。

いただいた梨は、利用者の方々に届けられ大変よろこばれた他、デイサービス利用者のデザートとしておいしくいただきました。

毎年のご厚意に心より感謝申し上げます。



災害ボランティア登録者募集中

男鹿市社会福祉協議会では、男鹿市内で災害が発生した際に、迅速にボランティア活動が行えるよう「災害ボランティア」として活動をする方の事前登録を行ってまいります。大規模災害時のみならず、小規模災害発生時でも迅速に活動することが大切です。

今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、他市町村からのボランティア受入も難しい状況となっております。申込用のチラシも全戸配布されておりますので皆様のご協力よろしくお願ひします。

○登録の条件

①市内に在住・勤務または拠点有している個人・団体。

※原則高校生以上の方とし、満18歳未満の場合は保護者の承諾を必要とします。

「災害ボランティア登録申込書」を提出してください。申込書は社会福祉協議会に設置しております。災害発生時はボランティア保険に加入して頂きますが、保険料はこちらで負担いたします。

○活動内容

主な活動内容は掲載の通りとなりますが、災害の状況により異なります。
・屋内、外の片付け
・炊き出し
・避難所手伝い
・物資運搬 等

詳しくは、男鹿市社会福祉協議会までお問い合わせください。

☎0185-23-2772

介護福祉士実務者研修受講資金・離職介護人材再就職準備金の貸付

秋田県社会福祉協議会では、秋田県内における福祉・介護人材の育成及び確保等を図ることを目的として、介護福祉士の資格取得に必要な資金や、一定の資格や経験のある方が、一旦介護職を離職した後に介護事業所へ再就職する際に必要な準備金を無利子で貸付しております。

①【介護福祉士実務者研修受講資金】

貸付額：上限20万円以内

返還免除条件：実務者研修施設を卒業してから1年以内に、介護福祉士に登録し、その後、秋田県内で2年間継続して介護業務に従事すること。

②【離職介護人材再就職準備金】

貸付額：上限40万円以内

返還免除条件：秋田県内で2年間継続して介護業務に従事すること。

※制度の詳細については、秋田県社会福祉協議会ホームページをご覧ください。お問い合わせ先 ☎018-864-3161

特別会員

令和2年度の特別会員として
ご協力くださった方々のお名前
です。

(令和2年12月4日までの受付分)

船川地区

- 二万円
 - ・富田 豊子
- 一万円
 - ・(有)小杉商店
 - ・秋田海陸運送(株)
 - ・秋田石油備蓄(株)
- 五千元
 - ・森山歯科医院
 - ・奥山 祖道
 - ・鈴木 明
 - ・(有)共栄無線
 - ・大龍寺
 - ・三千円
 - ・(有)勉強堂
 - ・花の店くろさわ
 - ・男鹿市建設業協会
 - ・お菓子のかまた
 - ・(株)さわき写真館
 - ・伊藤時計店
 - ・渡部整骨院
 - ・(株)千葉電業舎
 - ・(資)小坂商店
 - ・(有)福島肉店
 - ・(資)鶴田電機商会
 - ・守屋周治郎
 - ・由利時計店
 - ・太田 隆
 - ・嶺徳院
 - ・省吾 おとみ
 - ・おが和
 - ・一杉堂
 - ・万盛漁業部
 - ・漁業協同組合船川統括所
 - ・(株)諸井醸造
 - ・(株)沢木組
 - ・(有)男鹿葬祭
 - ・ほのかベイサイド
 - ・洞泉寺
 - ・金川郵便局
 - ・(株)東北ビルサービスセンター
 - ・(有)もてぎモータース
 - ・南平沢町内会

五里合地区

- 六千元
 - ・(株)杉貞石材
- 三千円
 - ・鈴木 和俊
 - ・山口 静子
 - ・渡部 良信
 - ・加藤 立夫
 - ・伊藤 賢一
 - ・戸嶋 信一
 - ・杉本キヨ子
 - ・杉本 正弘
 - ・真壁 雅彦
 - ・村井 一仁
 - ・藤田 隆一
 - ・佐々木かおる
 - ・(株)杉本組
 - ・武田光比古
 - ・武田 進芳
 - ・薄田 富由
 - ・薄田 正悦
 - ・薄田 淳子
 - ・薄田千奈子
 - ・渡部 朋利

脇本地区

- 三万二千元
 - ・脇本地区民生児童委員協議会
- 一万円
 - ・天喜建設(株)
 - ・長谷川恵光
 - ・阿部 大通
 - ・(株)男鹿萬年
 - ・栗田 伸正
- 五千元
 - ・(株)寒風
 - ・(株)加藤造園
 - ・もりやま歯科医院

船越地区

- 一万円
 - ・(有)下間産業
 - ・(株)吉政石材
 - ・(有)小啓石材
 - ・(株)加藤組
 - ・脇本クリニツク
 - ・ふるやファミリークリニツク
 - ・男鹿ボデー(有)
 - ・広洋産業(株)
 - ・マックスバリュ男鹿店
 - ・吉運商店
 - ・笹川 勝藏
 - ・小栗 弘基
 - ・寺崎 彰
 - ・泉田留之助
 - ・橋本 勝美
 - ・小玉啓太郎
 - ・高桑 繁昭
 - ・夏井 宏美
 - ・桜田 大啓
 - ・夏井千世子
- 三千元
 - ・アマノストア
 - ・(有)天新工業
 - ・(株)渋谷建設
 - ・デイサービスひまわり
 - ・シヨートステイげんき
 - ・(有)佐藤畳製作所
 - ・(有)小野建材
 - ・男鹿合同生コン(株)
 - ・(株)シグマ船越給油所
 - ・(株)橋本工務店
 - ・(株)男鹿不動産
 - ・吉田勇之助
 - ・鎌田 文作
 - ・倉貫 由雄
 - ・佐藤 吉勝
 - ・明石千代末
 - ・米谷 廣
 - ・山王丸峯雄
 - ・小玉 洋一
 - ・柏木 考悦
 - ・吉田萬里子
 - ・天野 実
 - ・近野 清作
 - ・加藤 重隆
 - ・吉田 陽一
 - ・高桑 國三
 - ・加藤 和雄
 - ・佐藤 正
 - ・菅原 勉
 - ・加藤興志元
 - ・三浦 一郎
 - ・小山 善愛
 - ・吉田 利美
 - ・遠藤 宏
 - ・佐藤 隆二
 - ・高橋 郁雄
 - ・加藤 義次
 - ・三浦富美男
 - ・白山 慶幸
 - ・石川 明
 - ・板橋 治男

若美地区

- 三千元
 - ・海道 正義

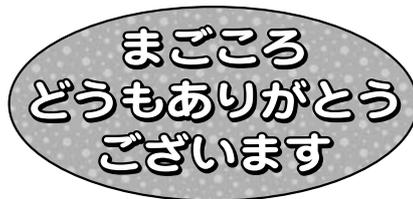
- 三千元
 - ・きりん亭
 - ・エスケーガステム(株)
 - ・西村 勝
 - ・佐藤 政行
 - ・鈴木 清
 - ・天野 吉雄
 - ・小野 忠儀
 - ・太田 文博
 - ・貝塚 洋
 - ・目黒 秀雄
 - ・川田 勝彦
 - ・鎌田 満
 - ・仲村 盛吉
 - ・西村 操
 - ・小玉 正富
 - ・大嶋 忠男
 - ・太田 次夫
 - ・仲村 征男
 - ・大嶋 久美子
 - ・船木 金次
 - ・松井 等
 - ・澤田 正司
 - ・太田 春海
 - ・米谷 修
 - ・米谷 晃
 - ・米谷 勲
 - ・秋山真紀子
 - ・石川ミヨ子
 - ・杉渕 愛子
 - ・米谷 稔
 - ・千葉由紀男
 - ・太田 政子
 - ・安田 豊
 - ・糸井るい子
 - ・大野アツ子
 - ・伊藤 光子
 - ・清水真由美
 - ・安田 勲
 - ・米谷 勝

社会福祉協議会会費納入にご理解とご協力をお願いします

社会福祉・地域福祉は特別な人びとのためのものではなく、すべての住民一人一人にかかわるテーマとなっております。皆さまからお寄せいただいた会費は、さまざまな地域福祉活動に活かされています。社協会費は「住民参加」という意味を持つ大切な自主財源です。社協が進める地域福祉活動の事業運営の財源となります。各地区において、役員始め関係者により、会費納入のお願いに伺った際には、ご理解とご協力をお願いいたします。

- 一般会費 300円 (一世帯あたり)
- 賛助会費 300円を超え、3,000円未満 (個人・一事業所あたり)
- 特別会費 3,000円 (個人・一事業所あたり)

- ・寄付金関係
伊藤 仁 5万円 船 川
めぐみ農園 渡部啓一
めぐみ農園 渡部啓一
梨コンテナ 6 ケース
夏井タミ子 紙おむつ他
- ・北浦地区社協へ
浮田 忠勝 2万円 北浦三区



受付順、敬称略
(令和2年9月1日から令和2年11月30日受付分)
湊 トシ 10万円 北浦一区

- ・船越地区社協へ
小川 初男 7万円 内 子
- ・若美地区社協へ
児玉 牧子 3万円 角間崎
船木 恒雄 3万円 小深見
三浦 博之 3万円 鶴 木
谷 金春 3万円 鶴 木
太田 源 3万円 渡 部

「県庁除雪ボランティア隊」の活用について

地域における冬期間の高齢者世帯の除雪等について、その担い手不足が深刻化していることから、地域貢献活動の一環として、昨年に引き続き「県庁除雪ボランティア隊」が結成されました。除排雪にお困りの方はご相談ください。

【活動場所】原則、高齢者等要援護者世帯の敷地とし、社会福祉協議会等から連絡のあった場所

※ 依頼を希望される場合は、社会福祉協議会までお問い合わせください。 ☎23-2772

男鹿調停協会との合同心配ごと相談所開設は2月18日(木)です

期日が近づいてから広報等にてお知らせし、予約を受け付けします。会場の予定は保健福祉センターです。開設時間は午前10:00～午後3:00までの予定で行います。

新型コロナウイルスの影響による生活福祉資金(特例貸付)のお知らせ - 3月末まで期間が延長されました -

新型コロナウイルス感染症に伴う収入の減少や失業等により、日常生活が困難となっている世帯に対して、生活再建までに必要な生活費の貸付を無利子で行っております。給付ではなく、返済が必要となる貸付ですのでご注意ください。

●緊急小口資金(休業等により収入の減少があり、緊急かつ一時的な生計維持のための貸付)

・貸付金額 10万円以内(要件を満たす場合は20万円以内)

●総合支援資金(収入の減少や失業等により、生活が大変となっている世帯への生活再建までに必要な生活費の貸付)

・貸付金額 単身世帯 月15万円以内 2人以上世帯 月20万円以内

※借入には、一定の要件や提出書類等も必要となりますので、詳細については本会ホームページをご覧ください。☎23-2772

生活福祉資金貸付のお知らせ ※ 負債による生計維持困難者は不可

— 社会福祉協議会では、低所得者世帯・障害者世帯または高齢者世帯に対し、貸付することにより独立自活できると認められる世帯であって、独立自活に必要な資金の融通を他から受けることが困難である世帯に生活福祉資金の貸付を行っております —

1. 総合支援資金 失業等、日常生活全般に困難を抱えており生活の立て直しのために必要な生活費及び一時的な資金
<原則として生活困窮者自立支援法に基づく自立相談支援事業等による支援を受けることに同意していること>
○生活支援費 ○住宅入居費 ○一時生活再建費
2. 福祉資金 日常生活、自立生活する上で一時的に必要な費用 ○福祉費 ○緊急小口資金
3. 教育支援資金 学校教育法に定める学校に入学する、または在学している場合の必要経費
○教育支援費 ○就学支度費
4. 不動産担保型生活資金
将来にわたり住居に住み続けることを希望する高齢者世帯に対し、不動産等を担保として、生活費を貸付
○不動産担保型生活資金 ○要保護世帯向け不動産担保型生活資金

※ 資金別に貸付要件がありますので、詳しくは下記までお問い合わせください。

男鹿市社会福祉協議会 ☎23-2772 若美福祉拠点センター ☎46-3939